

下松市・記者発表(配布)資料

令和6年9月10日

部 課 名	課 長	担 当 係 長	連 絡 先(直通)
総務部総務課	阿部 隆一	奥藤 芳幸	0833-45-1807
1 件 名	令和6年9月の強調月間推進項目について		
2 概 要	下松市では、毎月、強調月間推進項目及び実践事項を定め、裏面のとおり職員に通達しています。		
3 内 容	別紙 地産地消の推進について(農林水産課) 公共交通機関の積極的な利用について(企画政策課) 詳しくは、農林水産課 農業振興係 0833-45-1844 企画政策課 企画政策係 0833-45-1804 にお問い合わせください。		
4 対 象 者	下松市職員		
5 その他	実践事項は裏面のとおり		

各部課等の長 様

地域振興部長

地産地消の推進について

地元で生産された農林水産物を地元で消費する「地産地消」の取組は、生産者と消費者との結びつきの強化や農林水産業の振興による地元の活性化に資するとともに、地元食材の消費を通じて、下松の食文化の伝承、郷土への愛着心を育むことへつなげることができます。

つきましては、9月を「地産地消推進月間」とし、下記の事項を実践することとしましたので、所属職員に周知徹底してください。

記

《実践事項》

1 「知る」

地元産の恵み（農林水産物）に関心を持とう。

2 「食べる」

美味しい地元産の旬の食材を積極的に食べよう。

3 「楽しむ」

「下松市農業公園」や「下松市栽培漁業センター」を通じて、地元の農林水産業への理解を深め、地元産の食材を楽しもう。

4 「広める」

地元産の食材を利用した特産品を市外の家族等に届け、地元の農林水産物の魅力を広めよう。

公共交通機関の積極的な利用について

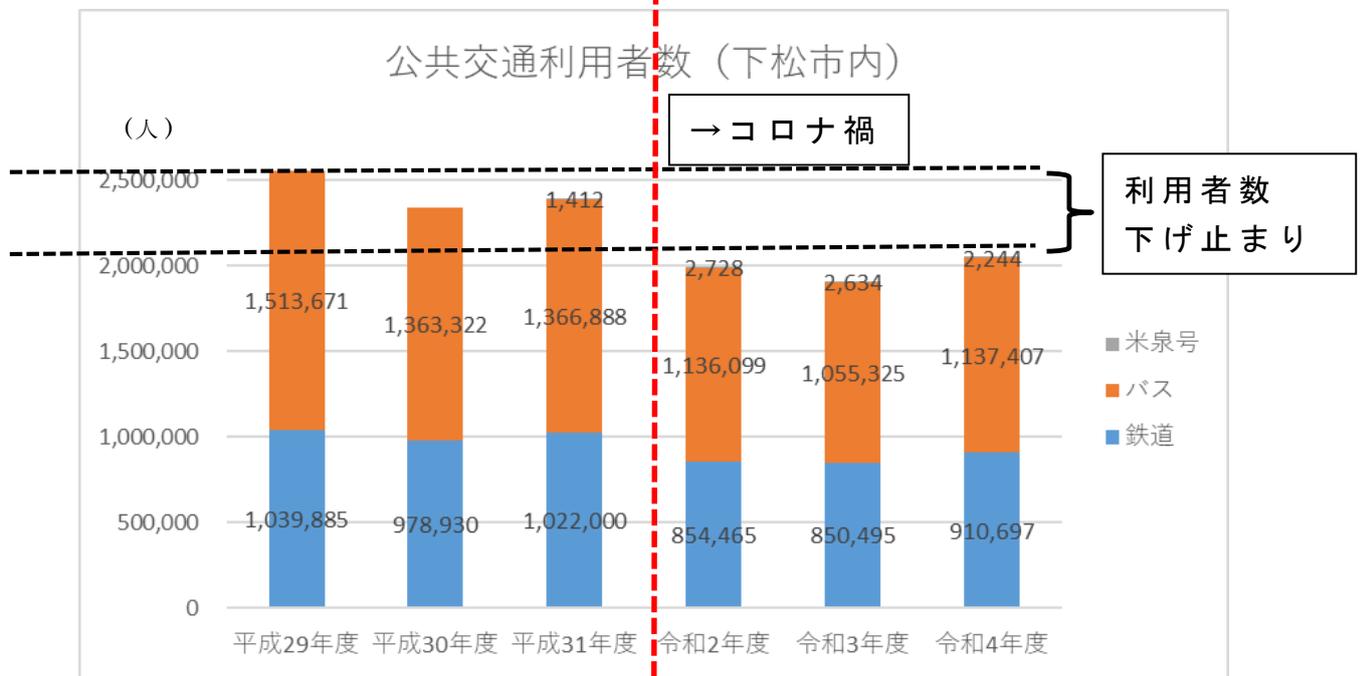
9月20日は、京都で日本初のバスが運行された「バスの日」であり、10月14日は、新橋－横浜間で日本初の鉄道が開業した「鉄道の日」です。

マイカーに依存する生活スタイルの定着や少子高齢化の進展、新型コロナウイルス感染症の影響により、バスや鉄道などの公共交通機関の利用者は減少しており、公共交通を取り巻く環境は厳しさを増しています。

公共交通は、子どもや高齢者などの市民が生活をするための移動手段として必要不可欠であることから、今の誰かのために、将来の自分のために、未来の子どもたちのために、一人一人が少しずつでも公共交通を利用し、維持していく必要があります。

については、9月を「公共交通機関利用の強調月間」としますので、積極的に公共交通機関を利用しましょう。

参考 本市に係る鉄道、路線バスの輸送人員の推移



**新型コロナウイルスの感染流行後、利用者数が激減
5類に下がった現在でも生活様式の変更により利用者がコロナ禍前の水準に戻らず、公共交通機関である鉄道、路線バス等の利用者数も同様に厳しい状況**